

化学物質等安全データシート

改訂日2011年9月3日

1. 製品および会社情報

製品名 : RapidFix Adhesive
製品種類 : シアノアクリル酸エステル

会社名 : 株式会社ユニテック
住所 : 〒550-0012 大阪市西区立売堀3-5-12
緊急連絡電話番号 : 06-6535-7730

2. 組成/成分情報

薬品特性 : シアノアクリル酸ベースの接着剤
有害成分 : α シアノアクリル酸エチル
EC No. 230-391-5 Index No. 6007-236-00-9 CAS No. 7085-85-0
濃度 : 10%-b. w. 以下
区分 : Xi; R36/37/38
ハザードシンボル---Xi R リスクフレーズ---36/37/38

3. 有害性情報

区分 : Xi; R36/37/38 目・呼吸器官・肌への刺激
ハザードシンボル : Xi 刺激性
リスクフレーズ : 36/37/38 目・呼吸器官・肌への刺激
対人間・対環境リスクに関する特別情報 : シアノアクリル酸。皮膚とまぶたが瞬時にくっつく。

4. 応急措置

飲みこんだ場合 : 飲みこむとは思えない。緊急時の対応については、補足項目を参照のこと。
吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移動させる。症状がおさまらないときは、医師にかかる。
皮膚に触れた場合 : 温水に浸す。皮膚を引っ張らないこと。緊急時の対応については、補足項目を参照のこと。
目に入った場合 : 温水ですぐに洗い流す。
もし、まぶたがくっついて開かないなら、水で湿らせたパッドで目を覆い、まっつけをはがすこと。無理やり目を開けてはいけない。
緊急時の対応については、補足項目を参照のこと。

5. 消火活動方法

引火点 : 87°C、189°F (タグ密閉式)
消火剤 : 泡、粉末薬品や二酸化炭素
異常火災や爆発危険 : なし
特別な消火活動 : 自給式呼吸器を装着する。
有害な可燃製品 : 微量の有毒ガスや刺激性ガスが放出される可能性があるため、呼吸器の使用を勧める。

6. 偶発的放出時の措置

こぼれたり漏れたりしたときの対応方法 : 布でふいてはいけない。こぼれた製品に水をかけて重合化させる。
硬化した製品は、無害のゴミとして捨てることできる。

7. 取扱いおよび保管

安全に使うために : 作業場の換気を十分に行うこと (必要に応じて、現場で排気を行う)。
容器の開閉や取扱いには気をつける。
火事や爆発を起こさないために : 引火源から遠ざけておく。喫煙を控える。
火災区分 : B
保管倉庫や船舶の条件 : 独自の梱包材で梱包し、きっちりふたを締める。

保管上の注意： アルカリと一緒に保管しないこと。
保管条件に関する追加情報： 密封した容器を涼しい、十分換気がなされてる場所に保管する。

8. 保護装置

暴露限界値

αシアノアクリル酸エチル： CAS No. 7085-85-0 EC No. 230-391-5
承認作業場暴露限度 (WELs) 一覧/EH40： シアノアクリル酸エチル STEL 1.5 mg/m³, 0.3ml/m³
限界値に関するその他の情報： イギリスで有効

個人保護具

気道保護： もし換気が不十分なら、気道保護具を使用すること。
短時間の場合は、フィルター器具。フィルターB。

手の保護：

長時間触れる時は、保護手袋 (EN374) を着用のこと。
製品が皮膚に触れる危険がある時は、EN374に記載されているような適切な手袋を着用すれば、手を十分保護できる。使用前に、手袋が使用する作業場に適切なものかどうか必ずテストすること (機械的抵抗、製品との適合性、帯電防止性など)。
保護手袋の取扱い説明書や使用方法、保管方法、手入れ方法、交換方法に従う。
保護手袋が破れたり摩耗したらすぐに取り替えること。
オペレーターに、保護手袋を長期間使わないよう指示すること。
保護手袋に適した材質は、合成ゴム。

目の保護：

安全メガネ (EN166)

皮膚の保護：

軽量の保護服

一般的な保護方法と衛生方法： 目や皮膚に触れないようにすること。作業中は、飲食、喫煙をせず、薬も飲まないこと。
休憩前や作業終了後は手を洗うこと。 ハンドクリームを使用すること。

9. 物理的および化学的性質

一般情報：

液状、多色 (着色による)、臭気特性

重要な健康、安全、環境に関する情報：

物理的状態の変化：

沸点： >200°C
引火点： 87°C DIN51758方法
密度： 1.05~1.09g/cm³ 基準温度20°C
動的粘度： 2~20000mPa*s 基準温度25°C チキソトロピック
水溶性： 基本的に不溶性

10. 安定性および反応性

安定性：

推奨する保存条件のもとで安定する。

有害な重合：

水、アミン、アルカリ、アルコールがあると、急速な発熱重合が起こる。

不適合性：

水、アミン、アルカリ、アルコールに接触すると重合する。

11. 毒物情報

皮膚への刺激効果：

刺激 (ウサギ)

目への刺激効果：

刺激 (ウサギ)

実地での経験：

吸入した場合、感作がありうる。粘膜刺激

12. 環境情報

その他の副作用：

監視されていない製品を環境に放出しないこと。

13. 廃棄上の注意

地方行政規制に沿って廃棄すること。

欧州廃棄物カタログ (EWC) に沿って、地元の廃棄物処理業者と同意のうえ、廃棄物にコード番号を付けるべきである。

梱包：

洗浄できない梱包材は、製品廃棄物として処理すべきである。

14. 輸送上の注意

その他の情報（14章）： 輸送規制で指定されている有害物質はなし。

15. 適用法令情報

EC指令に沿ったラベル： EC指令 1999/45/ECに沿って分類シラベルを貼る。
ハザードシンボル： Xi 刺激性
リスクフレーズ： 36/37/38 目・呼吸器官・肌への刺激
セーフティーフレーズ： 23.3 蒸気を吸わない
24/25 皮膚や目への接触を避ける
26 目に入った場合、すぐに十分な水ですすぎ、医師にかかる
51 十分に換気された場所でのみ使用する
特殊な調合液用ラベル： シアノアクリル酸！危険！瞬時に皮膚やまぶたにくっつく。
子供の手の届かないところに置いてください。

16. その他

追加情報： 本書類には、弊社の今ある知識にもとづいた情報を記載しているが、それは製品特性を保証するものではなく、また法的義務を負うものでもない。MSDS作成の責任者は、UMCO Umwelt Consult GmbHである。
住所は、D-21107 Hamburg, Georg-Wilhelm-Strasse 183b, TEL: +49(40)41921300
FAX: +49(40)41921378, e-mail:umco@umco.de.

主要データの出典： EC指令 67/548/EC, 99/45/EC 都度変更
(EC)規制 No1907/2006(REACH) 都度変更
EC指令 2000/39/EC, 2006/15/EC 都度変更
各国限界値 都度変更
ADR, RID, IMDG, IATAに準ずる輸送規制 都度変更
物理的データ、毒性データ、生態毒性データの出典は、直接関連する章に記載されている。

関連するリスクフレーズ(3章)： 36/37/38 目・呼吸器官・肌への刺激

注) この化学物質等安全データシートは英語からの翻訳であり、万が一訳し間違い等があった場合は、原文を正しいものとみなします。